

増え続ける企業データ バックアップ・災害対策は万全ですか

デジタル化による企業データ増が、バックアップや災害対策のコスト増・リスク上昇という問題を引き起こしています



増え続ける TAPEカートリッジ

- 災害対策ではセキュリティも含め大きな手間に

データの利活用が進んだことで、

- 一部だけ変更されたデータ
- コピーデータ

➡ データ増加への根本対策ができず、運用管理コストが際限なく増加

バックアップ・災害対策の問題解決には、重複排除ストレージ

- ディスク製品だからTAPEカートリッジ管理は一切不要！
 - ✓ 災害対策もWAN経由で運用自動化・暗号化でセキュリティも万全
- TCOの最適化
 - ✓ 重複排除でディスク容量を最小化
 - 差分データ転送でWAN帯域も節約した災害対策
 - ✓ 既存環境、既存設備流用可能
 - CIFS/NFS、仮想テープライブラリもサポート
バックアップ先を本装置に切り替えるだけですぐに利用可能
 - ✓ バックアップ先・災害対策先ストレージを統合、運用コスト最適化
 - 仮想OS/物理サーバー/HCI/Oracle RMANも全て統合可能

**バックアップ・災害対策に必要な機能がそろった、
すぐに使える「ETERNUS CS800」で解決！**

ETERNUS CS800 M1 ラインナップ・仕様・価格例

	Entryモデル	Scaleモデル	Enterpriseモデル
価格[5年間保守サービス込] (注1)	¥4,795,600~	¥6,176,600~	¥26,975,200~
論理容量 (注2)	11TB ~ 23TB	11TB ~ 315TB	51TB ~ 1,020TB
期待容量 (注2) (注3)	110TB ~ 230TB	110TB ~ 3,150TB	510TB ~ 10,200TB
処理速度 (注4)	最大1.8TB/h	最大34.0TB/h	最大37.0TB/h

お見積りの前提条件

- 上記価格に通信ケーブル、WAN/LAN設備の価格、搬入費用、構築費用は含んでおりません。別途お見積りが必要です。
- 金額は消費税別です。

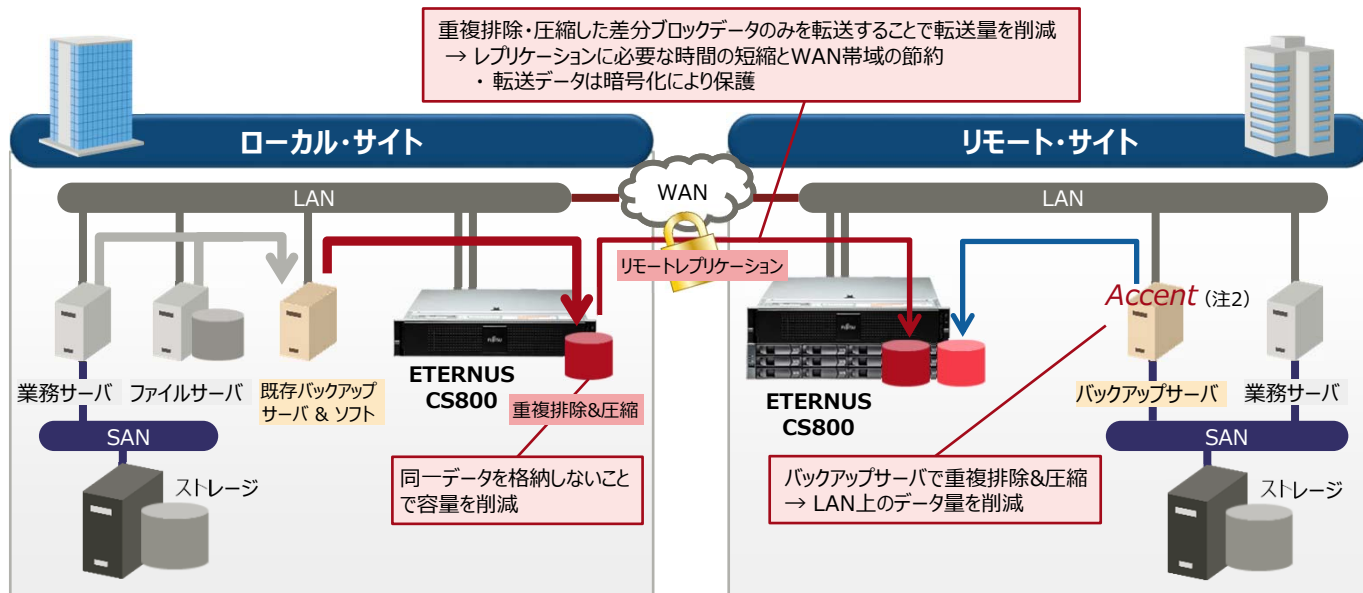
注1：最小構成の積もり例です。利用環境に合わせて適切な構成をご検討願います。

注2：1kByte=1,000Byteとして、RAID6にてフォーマットした容量です。お客様の使用環境によって異なります。

注3：一般的な企業データを毎週フルバックアップ、毎日差分バックアップし、重複排除/データ圧縮により書き込める平均的な値です。

注4：最大構成時の処理速度で、バックアップサーバ数や搭載ディスク数により処理速度は異なります。

システム構成・利用例（災害対策含む） (注1)



注1：本装置の利用に際しては、バックアップソフトウェアが必須となります。

注2：本装置のAccentは、バックアップサーバー上でハイブリッドに連動し、重複排除/圧縮を実行することで、バックアップ処理をより効率化・高速化する機能です。Accentには以下の機能が実装されています。

NetBackupまたはBackup Execと連携するOST Accent / Red Hat Enterprise Linux上で動作するAccentFS

※本機能を使用するためにはプラグインをインストールする必要があります。

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン(総合窓口) 0120-933-200

受付時間 9:00~17:30 (土・日・祝日・当社指定の休業日を除く)

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター